



アートを通して自分らしい表現をサポート

INTERVIEW
今月の「ひと」

イラストレーター
むらた
村田 なちこさん (46)



子どもたちと一緒にアートに触れる

3月にオープンした市民文化ホールに飾られている「とけだす・つながる・ひろがる」をテーマにした絵画(上の写真)の発案とベースを考え制作したのが村田さんです。市内の小・中学生が彩りを加え、一緒にアートに触れる時間を楽しみました。

普段は資料やチラシ用のイラスト



子どもたちとの楽しいワークショップの様子

ト、ロゴやキャラクターデザインなど、依頼主の思いを形にします。「見た人の心にすっとなじむ作品を描きたい」と話します。

自己表現は自己肯定

札幌の美術短大に進学し、在学中からチラシの挿絵などの仕事に携わります。10年前、苫小牧定住を機に企業や自治体からの依頼が増え本格的に活動を始めます。上下水道部からの依頼で、消火栓にとまチョップを描く仕事も行いました。

「自己表現は自己肯定」をモットーに、多彩なワークショップを開くなど、活躍の場を広げて行きます。

出来栄より過程を大事に

保育士資格を持つ村田さんは、安平町や市内の保育施設でアート専門の先生「アトリエリスタ」として子どもたちの表現活動をサポートしています。発達や年齢に合わせ一人一人を尊重しながら、どんなアプローチをすれば個性を引き出せるかを考えます。子どもは成長とともに成果を求められますが、「出来栄より過程を大事に。自分らしさを認められたり、発揮できた幼少期の体験は生きていく上で力になるはず」。目を輝かせ取り組む子どもたちの姿にやりがいを感じています。

とまこまい
検定



応募はこちら



Q ○に当てはまる言葉は?

A 7月に○○○○○○○○がシーズン開幕に向けたキャンプを苫小牧で行います

応募方法 6月30日(火)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで

宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 シティプロモーション課
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ [シティプロモーション](#)

抽選で5人に
タンブラー
プレゼント!

広報とまこまい
オリジナルグッズを
紹介しています
Instagram▶

